



for a living planet®

WWF ジャパン
(公財)世界自然保護基金ジャパン
〒105-0014
東京都港区芝3丁目1番14号
日本生命赤羽橋ビル6F

Tel: 03-3769-1711
Fax: 03-3769-1717
www.wwf.or.jp

2017年3月1日

認定 NPO 法人 トラ・ゾウ保護基金
理事長 戸川久美 様

NPO 法人 アフリカゾウの涙
代表理事 山脇愛理 様、専務理事 滝田明日香 様

認定 NPO 法人 野生生物保全論研究会
会長 安藤元一 様

公益財団法人世界自然保護基金ジャパン
事務局長 筒井隆司

拝復 春寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
日頃より、専門的なご活動によるゾウ保護へのご貢献に感謝申し上げます。

貴団体から郵送された、2017年2月15日付け文書「要望書」にありました内容について以下のとおりご回答申し上げます。

WWF および TRAFFIC は、地球規模で、人と自然が調和して暮らせる社会をめざしております。特に、設立以来約 50 年、アフリカゾウ保全には継続して取り組んでおります。生息国であるアフリカ諸国での保護活動、および世界の関係国での象牙取引の実情を調査し、問題と課題の解決に努めてまいりました。さらにワシントン条約の施行開始以来、効果的な実施策の推進にも尽力しております。

近年、象牙目的の密猟や密輸・違法取引が止まないこと、野生生物の違法取引が年間 2 兆円ともいわれる規模であることに皆さま同様、深く憂慮しております。貴団体からいただいたご意見や、予定しております調査の結果等を踏まえながら、今後も国内の象牙取引について様々な情報・データと多面的な視点に基づいた検討を継続して行う所存でございます。

私どもの活動や見解につきましては、今後もウェブサイト等で発信してまいりますので、そちらをご確認いただきたく存じます。また、ご要望やご質問等がある場合には、直接お会いして対話することが建設的であると考えております。これからも、WWF および TRAFFIC と、貴団体とがそれぞれの見解にもとづき、共通の目的であるアフリカゾウ保全に貢献することが重要と考えます。密猟・密輸という大きな相手に立ち向かうため、日本の NGO として協力関係を築いていきたいと、よろしく願いいたします。

敬具